

# 就学援助制度

経済的な事情で、学校へ納める学級費や給食費などの支払いが困難な時、市が援助をする制度が「就学援助制度」です。学校へ相談して申請しましょう。

## 制度について

①世帯別認定基準（平成28年度）

1人当たり（大人・子ども同額）72万7千円で計算

家族の人数	基準額（年額所得）	備考
2人	145万4千円	母（父）子・老人・身障の加算あり。
3人	218万1千円	各30万円
4人	290万8千円	

＊年間所得が上記基準額以下の場合「就学援助」の対象になります。基準額は市町村によって違います。（所得＝収入から税金や経費等を差し引いた金額）

②援助の内容は、学用品費・給食費・クラブ活動費・生徒会費・PTA会費などです。

③申請時期は新学期ですが、途中で申請できます。

## 障がいを持つ子どもの放課後・休日支援体制は

障がいを持つ子どもの保護者からお話を聞かせていただきました。

「買い物に行っても、多動の子どもは商品を破るなど、ゆっくり買い物できない」「目が離せないので、母親として他の兄弟と接する時間が少なく負担をかけている」「健常児と同じように親の負担を少しでも軽くしてほしい」など出されました。

障がいを持つ子どもの放課後、休日の支援体制の現状は？

【答】  
①放課後「サイバー」事業は、小・中・高校支援学校の生徒の放課後・休日に、生活訓練や交流を行い自立生活をめざしている。利用は、平成27年度は4人。  
②日中一時支援事業は、障害児者の活動の場をもつて、家族の就学支援や一時的な休息を確保する

もの。平成27年度24人の利用。  
③障害児季節療育支援事業は、障害児を対象に、夏休み8日間、冬休み3日間の療育を実施。保護者の負担軽減を図るもの。平成27年度、のべ100人が利用  
保護者の率直な意見を聞く場やアンケート実施をしてはどうか？  
申請の際や事業実施の中で意見を伺っている。必要性があれば検討する。

## これが「集団的自衛権」



アフガン、イラクに派兵された自衛官の自殺者数

	派兵期間	自殺者数
インド洋	2001年11月～07年11月	8人(海上自衛隊)
	08年1月～10年1月	4人(同上)
イラク	04年1月～06年9月	20人(陸上自衛隊)
	03年12月～09年2月	8人(航空自衛隊)

自殺者数は2014年3月末時点の数字(政府資料等から)  
※2007年10月末時点

## 参院選

### ご支援ありがとうございました

**日本共産党議席倍増**  
日本共産党は、安倍暴走政治をストップさせるために、力を尽くしました。結果は、比例代表で5議席、東京選挙区で1議席、計6議席を獲得し、議席を倍増させました。  
野党4党（共産・民進・生活・社民）と市民の共同による野党統一候補は、全国32の一人区のうち11選挙区で勝利し、自民党が落選しました。

**初めての野党共闘は大きな勝利**  
3年前の参院選では、全国32の一人区で野党が当選したのは2選挙区だけでした。今回11選挙区で勝利したことは、最初のチャレンジャーとして大きな成功です。特に、東北、福島、沖縄という安倍暴走政治が集中している、TPP・原発・基地建設、地域で野党が勝利し、沖縄では選挙区選出の自民党国会議員がゼロになりました。

**憲法改悪を許さず、公約実現へ**  
京都では日本共産党の大原としか候補が健闘しましたが及びませんでした。選挙の結果、自民・公明・おおさか維新など、安倍首相がめざす憲法改正に賛同する勢力が、憲法改定を廃議できる3分の2を超えませんでした。しかし、この世論調査も憲法9条などの改定に過半数が反対です。国民は安倍政権に「白紙委任」したわけではありません。  
選挙が終わったとたん安倍首相は、憲法改定、大型開港へのバラマキと社会保障の大改悪を進めようとしています。  
日本共産党は、党創立以来94年間、命がけで戦争反対を言ってきた。一つの政党として、平和憲法を守り抜き、公約実現へ全力で頑張ります。

安倍政権の暴走 「叫び続ける国づくり」にストップを 「安倍政治を許さない」